

## 【平成30年度】さいたま市ヘルスプラン21(第2次)プロセス評価

本評価は次の4段階で評価を実施している。

1…そうではない、できていない 2…どちらかというそうではない、あまりできていない 3…どちらかというそうである、ほぼできている 4…そうである、十分できている

※1、3、8は事務局で評価し、残りの項目は健康づくり推進協議会委員が評価し平均値を計上した。なお、評価の○は小数点第1位を四捨五入した値につけている。

### 【進行管理】

評価内容	評価する際に参考とする資料	評価		評価理由	H28評価との比較	
		平均				
<b>目標</b>						
1	データや住民のニーズも取り入れながら優先順位を出しているか。	ヘルスプラン21(第2次)計画書、ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例	3.0	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間評価(H29)を実施し、目標に対する到達度の分析を行い、今後、重点を置く課題を掲げた。(事務局)</li> <li>行政区毎の健康づくり目標を掲げている。</li> <li>情報を共有する場を設定し協議している。</li> <li>健康政策の取り組み自体が市民に十分理解されているとは限らないので、さいたま市報や図書館、コミュニティセンターなどでの告知や意見の吸収が望ましい。</li> </ul>	→
2	事業実施にあたり、優先順位を検討して実施しているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組事例	3.0	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先順位の検討がされているかの判断は難しい。</li> <li>公民館使用の上、教室実施している。</li> <li>若い人向けの事業ができた。</li> <li>どうしても全体を網羅的に列挙する傾向が強く、何が優先されているのか、必ずしも明確ではない。</li> </ul>	→
<b>計画の活用状況</b>						
3	本計画は、他の事業の計画や予算編成に活用しているか。		3.0	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の課題や目標を参考に、事業の企画及び予算要求を行った。(事務局)</li> <li>目標が掲げられている以上、適切に行われていると判断する。</li> </ul>	→
<b>地域の社会資源の活用</b>						
4	地域の自主組織の活動状況(活動数、活動内容)について把握しているか。	ヘルスプラン21サポーター名簿(市ウェブサイトで公開中)	3.1	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織すべてを把握することは難しいと思われる。</li> <li>活動状況を把握できていない面がある。</li> <li>医療薬局関係の団体が多く、民間企業は少ない。</li> </ul>	→
<b>取組の基盤整備</b>						
5	本計画を推進するための体制を整備しているか。(庁内の検討体制など)	健康づくり推進協議会設置要綱	3.4	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>体制は整ってきていると思う。</li> <li>庁内横断的な組織として広がることを期待したい。</li> </ul>	↓
<b>進行管理組織</b>						
6	進行管理組織を設置、進捗状況について把握しているか。	健康づくり推進協議会開催状況	3.3	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報公開もされながら行われてきていると思う。</li> <li>協議会を定期的に開催できている。</li> <li>協議会の開催日数をもう少し増やして、1回に検討する資料を少し分散させる必要性もあるのでは、。事前配付資料の「消化不足」が否めない。</li> </ul>	→
<b>データ収集、モニタリングシステムの構築</b>						
7	評価指標について、データ収集の方法があるか。	ヘルスプラン21(第2次)結果評価票、ヘルスプラン21(第2次)影響評価票、ヘルスプラン21(第2次)目標指標となる数値の推移、健康についての調査報告書	2.6	1 2 ③ 4 	<ul style="list-style-type: none"> <li>多項目について調査がされている。</li> <li>客観的なデータとして各種指標が細かく設定され、結果評価としてインプット・アウトプットの関係だけでなく、中間評価やスループットとしての狭義のプロセス評価がされている点はよいが、これだけ結果評価が煩雑だとホームページで公開しても一般市民の方には理解しづらいところがあるので、もう少し全体としての評価項目を取り上げることが望ましい。</li> </ul>	→

評価内容	評価する際に参考とする資料	評価		評価理由	H28評価との比較	
		平均				
目標の見直し						
8	目標や評価指標について、見直しを行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)影響評価票	3.0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価(H29)を実施した結果、今後、取り組むべき課題について整理をおこなった。(事務局)</li> <li>・中間評価などを行い、見直しが検討されている。</li> <li>・ヘルスプラン21には目標「値」と言いながら、「増やす」「減らす」という主観的な指標も含まれている点が気になる。</li> </ul>	→
事業の評価						
9	目標に基づいて、事業の評価を行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	3.0		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間評価に基づき翌年度の事業に生かしている。</li> <li>・プロセス評価は事務局や協議会の委員による評価だけでなく、計画レベルに加え評価でも市民参加が常態化している自治体が少なくない。市民意識調査などで住民の意向(健康政策)を問うのも一つの方法である。</li> </ul>	→
事業の見直し						
10	新規事業の開始だけでなく、既存事業の見直しを行っているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	2.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・国保や協会けんぽなどとの協働が生かされてきている。</li> <li>・新規事業は常に既存事業の評価から生まれるもので、見直しは当然の行為である。</li> </ul>	→
環境整備に向けた取組						
11	食環境や運動環境の整備など、健康づくりを支援する環境整備に取り組んでいるか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	3.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が参加しやすいテーマであり、効果も上がってきている。一層意識を高めるよう団体への働きかけが必要。</li> <li>・各団体が工夫をこらして取り組んでいる実態がよくわかる。</li> </ul>	→
部局間の連携						
12	関係部局との連絡、調整が円滑に図れているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	2.9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係部局との連携や調整を期待したいが、保健部がまず庁内の見本となる取り組みを率先して示すことで波及効果も広がる。</li> </ul>	→
民間団体、関係機関、事業者等との連携						
13	民間団体、関係機関、事業者等との連携が円滑に図れているか。	ヘルスプラン21(第2次)に関する事業の取組	3.1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションが取れてきていると思う。事業者へ協力を得られるよう意識醸成を進めていく必要がある。</li> <li>・さいたま市は大きな組織であるが、連携を図る努力をしている</li> <li>・特に民間企業の取り組みを促すために、優良企業の表彰制度を取り入れている自治体も少なくない。</li> </ul>	→